



## CONTENTS

- 2 理事長挨拶（年頭のご挨拶）
- 3 働くママ・パパ頑張っています
- 4 リハビリテーション科「作業療法」のご紹介
- 5 栄養管理科からのお知らせ
- 6 地域連携室からのお知らせ
- 7 医療法人悠紀会からのお知らせ

**基本理念** 皆さまの健康で豊かな生活を支えるために、信頼される真心のサービスを提供します。

- 基本方針**
- 1、社会的役割・・・信頼される医療サービスを提供し、地域住民の健康で豊かな生活に貢献します。
  - 2、利用者さまの尊厳と権利の尊重・・・利用される方々の尊厳と権利を尊重した医療サービスを提供します。
  - 3、快適な環境・・・希望をもって豊かな生活を送ることができる環境づくりをめざします。
  - 4、チーム医療・・・全人的・総合的最善の医療サービスを提供する為に「チーム医療」を実践します。
  - 5、豊かな専門性・・・スタッフの人格形成はもとより、高度な専門知識の習得や技術の向上に努めます。

令和4年 新春

# 年頭のご挨拶

(医)悠紀会理事長 反後 敏夫



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては、今年のお正月は昨年と違い久しぶりの親族・ご家族の交流もあり、お健やかに新年を迎えられたことでしょう。ただ年明け早々から、今度はオミクロン株が流行し、あつという間に感染者が増加しております。今年も感染対策を十分に行い、ウイルスと向き合っていく覚悟を新たにしたところです。感染症の蔓延は私たちの暮らしに甚大な影響を及ぼしましたが、同時に、平穏な暮らしを送っているときには見過ごしがちな倫理的課題を示してもくれました。例えばインターネットの有用性が高まる一方、それらを介した風評や流言によって多くの人が混乱に陥り、苦しめられるようになりました。こうした問題は、コロナ禍のなかでますます重要な課題として浮き上がりつつきたように思います。今年の干支「寅」にちなんだ格言に「三人虎を成す」というものがあります。三人の人が言えば、町にいるはずのない虎もいるように思われるという意味で、根拠のない噂でも、大勢の人が言えば真実のごとく信じられてしまうことを表します。得体の知らないウイルスに直面し、大きな不安に襲われたとき、誰かが「虎がいるぞ」と叫べば、本当に虎がいるような気になってしまふ。さまざまな事件を見るにつけ、冷静な判断力を持つことが、非常に大事なことを痛感しました。

さて、今年の悠紀会病院での取り組みとして、介護保険適用病棟の57床を3月に医療保険適用病棟に転換いたしました。主な理由として医療依存度が高い患者様が増えてきており、当院でも医療保険適用病棟の受け皿が必要となったためです。もう一つ、昨年から力を入れて取り組んで実施していることに訪問リハビリテーションがあります。これは当院から退院される患者様の声から、もう少しリハビリが受けたかった、退院後の生活に不安がある！あるいは自宅に居りながら、最近〇〇の動作が困難になった！などの要望が多く聞かれたため理学療法士・作業療法士・言語聴

覚士・リハビリ専門医師がサポートしております。対象エリアとして玉名市・玉東町・和水町・南関町・一部の熊本市(悠紀会病院より車で片道30分圏内)で実施しておりますので、地域の皆様が必要とされる方はお問い合わせください。医療法人悠紀会全体としての取り組みとしては「健康経営」を大きな柱に据えて2030年に向けて推進してまいります。健康経営のメリットとして職員のやる気アップ！生産性アップ！医療・介護サービスアップ！患者様・利用者様の満足度アップ！職員の人生が豊かに！就職希望者の増加！などが考えられます。

悠紀会では「人間尊重」「大家族主義」を守りながら、すべての職員が少しでも「幸せ」を感じてもらえるように導きます。それが最終的には患者様、利用者様により良い医療・介護が提供できるものと確信しているからです。

これからも、当院では認知症や複数の病気を抱える患者様への対応、病氣と向かい合いながら地域で暮らす人を「支える医療」、自宅や介護施設での看取りの充実などにも力を入れ、医療と介護が切れ目なく必要な人にいきわたるような、医療と介護が融合した地域密着型「めんどうみのよい」病院(機能の多角化、在宅復帰、在宅医療、介護、かかりつけ患者様の救急・増悪への対応)として、急性期病院との連携、在宅支援、介護や行政との連携を密にし、生きがいのある町づくりにも参画する地域医療拠点病院として頑張っております。

本年も基幹病院や地域医療機関の先生方、福祉施設、地域の皆様方とより密接な連携を取り、地域のかかりつけ病院としての役割を務めて参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、令和4年が皆様にとって幸多き年でありますよう祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 働くママ・パパ

## 頑張っています!!

病院や介護施設に勤務する上で子育てとのバランスはとても重要です。当院においても子育て中のスタッフや共働き家庭は多く、いかに無理なく両立できるかがポイントになります。そんな働くママ・パパを支援するため、当法人には事業所内保育施設が設置されており、安心して働ける環境が整えられています。「IQキッズゆうき園」には、そんな頑張るママ・パパ、そして子供達の元気な姿があります。

### 1 登園時の風景



「おはようございます！今朝も体調は変わりありません。今日も1日よろしくお願ひします」  
「ちょっと寂しいけど、ママ・パパ行ってらっしゃい！今日もお仕事頑張るね！」

### 2 職場での様子



「今日も患者様のために頑張るぞ！ところで、子供達は楽しく元気に過ごしているかなあ？」

### 3 園での様子



「お友達もいっぱいだし、先生も優しいので楽しいなあ！だけど、帰りのお迎えは何時かなあ？」

### 4 帰宅時の風景



「お仕事終わったよ！元気で待っていてくれたかな？」

「今日もとても楽しかったけど、早くママ・パパに会いたかったよ！」

「先生方、今日も1日ありがとうございました。また明日もよろしくお願ひします」

子育て中の  
スタッフから  
一言

毎日のように繰り返される日常の一場面ですが、改めて多くの方々に支えられて仕事と子育てが両立できていることを実感しました。

これからも感謝の気持ちをもって仕事と育児にも頑張りたいと思います。

企業主導型保育事業 事業所内保育施設「IQキッズゆうき園」

電話 0968-82-8580



## リハビリテーション科 作業療法のご紹介

作業療法の“作業”とは、普段から行っている食事や入浴、仕事や遊び、買い物などの生活行為のことを指します。病気や怪我などにより、できなくなった作業をもう一度行えるようになるために患者様やご家族様と一緒に考えながら、動作練習や環境の調整を行うのが作業療法です。



着替えの練習



トイレ動作の練習

### ADL (日常生活動作)

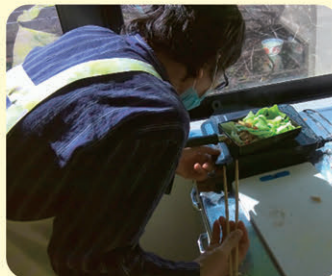
人が生きていく上で必要な生活動作『食事・整容・更衣・排泄・入浴など』をADLと言います。

作業療法では、ADLに対して実際の動作練習や環境調整等を行い、ご自宅での生活をより自立したものにするために、患者様と一緒に目標を立てながらリハビリを行います。

### IADL (手段的日常生活動作)

IADLとは調理・洗濯・掃除などの家事や、買い物、外出に伴うバスの乗り降りなどを行うことを指します。

リハビリは自宅へ帰ることがゴールではありません。退院後の生活を考え、患者様に合わせた自宅での“役割”の再獲得を目指します。



調理訓練



洗濯干し練習



日常生活場面で用いる自助具

### 自助具

自助具とは日常の生活動作をより便利に、より容易にできるように工夫された道具です。自助具は既製品もあれば、簡単に手作りできるものもあり、様々な生活や趣味活動などの場面で使用されます。当院でも患者様に合わせた自助具の選定と作製を行っています。

### 作業活動のご紹介!

リハビリの一環として、縫物や編み物、折り紙やかご作りなど…

リハビリ室には患者様の作品がたくさん飾ってあり、とても賑やかです。

皆様楽しみながら作製されています。



### 令和3年度 学会発表のご報告

～リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫2021～ 2021年11月18日～19日  
「当院回復期リハビリテーション病棟入院患者の栄養状態とADL改善との関連性について」

入江 真也<sup>1)</sup>、工藤 智史<sup>1)</sup>、南竹 佳奈<sup>2)</sup>、古賀 標志<sup>2)</sup>、古森 顕一<sup>3)</sup>、紫藤 忠博<sup>3)</sup>、山崎 裕子<sup>3)</sup>  
悠紀会病院リハビリテーション科<sup>1)</sup>、悠紀会病院 栄養管理科<sup>2)</sup>、悠紀会病院 医局<sup>3)</sup>



# オーラルフレイル (oral frailty)



**フレイル**は英語の「Frailty(フレイルティ)」が語源となっていて、日本語に訳すと「虚弱」や「老衰」、「脆弱」などを意味します。1. 体重減少、2. 疲労感、3. 活動量低下、4. 歩行速度の低下、5. 筋力低下の5項目を診断基準として、**3つ以上に当てはまる場合はフレイルと診断されます**<sup>1)</sup>。

**オーラルフレイル**とは「Oral(口の)」とフレイルを合わせた言葉で、「口の虚弱化」を意味します<sup>2)</sup>。滑舌が悪くなる、噛めない食品が増える、食事中にむせるなどの“ささいな衰え”が生じてきます。

## オーラルフレイルをチェックしてみましょう<sup>3)</sup>



| 質問事項  | はい | いいえ |
|---|----|-----|
| <input type="checkbox"/> 半年前と比べて、固い物がたべにくくなった         | 2  |     |
| <input type="checkbox"/> お茶や汁物でむせることがある               | 2  |     |
| <input type="checkbox"/> 義歯を入れている                     | 2  |     |
| <input type="checkbox"/> 口の乾きが気になる                    | 1  |     |
| <input type="checkbox"/> 半年前と比べて、外出が少なくなった            | 1  |     |
| <input type="checkbox"/> さきイカ・たくあんくらいの堅さの食べ物を噛むことができる |    | 1   |
| <input type="checkbox"/> 1日2回以上、歯を磨く                  |    | 1   |
| <input type="checkbox"/> 1年に1回以上、歯医者に行く               |    | 1   |

合計の  
点数が

- 0～2点 …………… オーラルフレイルの危険性は低い
- 3点 …………… オーラルフレイルの危険性あり
- 4点以上 …………… オーラルフレイルの危険性が高い

出典：東京大学高齢社会総合研究機構 田中規規、飯島勝矢

オーラルフレイルを放置すると食欲が低下したり、食べる食品が偏ったりして、低栄養やサルコペニア、フレイルの危険が高まり、最終的には食べる機能に障害が出ます。

**3点以上の方は早めに歯科受診するなどして、オーラルフレイルを予防しましょう。**

- 1) Fried LP, Tangen CM, Walston J, et al.; Cardiovascular Health Study Collaborative Research Group. Frailty in older adults: evidence for a phenotype. J Gerontol A Biol Sci Med Sci. 2001;56:M146-56.
- 2) サルコペニア診療実践ガイド作成委員会. サルコペニア診療実践ガイド. 20419. p43-47.
- 3) 日本歯科医師会国民向け啓発リーフレット「オーラルフレイル」より

## 令和3年度 学会発表のご報告

～リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫2021～ 2021年11月18日～19日

「当院回復期リハビリテーション病棟の栄養状態と在院日数の関連」

南竹 佳奈<sup>1)</sup>、古賀 標志<sup>1)</sup>、入江 真也<sup>2)</sup>、工藤 智史<sup>2)</sup>、山崎 裕子<sup>3)</sup>、古森 顕一<sup>3)</sup>、紫藤 忠博<sup>3)</sup>  
 悠紀会病院 栄養管理科<sup>1)</sup>、悠紀会病院 リハビリテーション科<sup>2)</sup>、悠紀会病院 医局<sup>3)</sup>

「回復期リハビリテーション病棟入院時の栄養状態と自宅退院の関連」

古賀 標志<sup>1)</sup>、南竹 佳奈<sup>1)</sup>、前田 圭介<sup>2)</sup>、古森 顕一<sup>3)</sup>、山崎 裕子<sup>3)</sup>、茂見 奈央<sup>4)</sup>、井本 彩稀<sup>4)</sup>、紫藤 忠博<sup>3)</sup>  
 悠紀会病院 栄養管理科<sup>1)</sup>、国立長寿医療研究センター 老年内科<sup>2)</sup>、悠紀会病院 医局<sup>3)</sup>、悠紀会病院 リハビリテーション科<sup>4)</sup>

# 地域連携室からのお知らせ

当部門にはソーシャルワーカー(社会福祉士)と看護師を配置しており、相談内容に応じて院内では多職種、地域においては各医療機関や介護サービス事業所等と連携を図っています。今号では入院から退院までの流れを踏まえた『家屋調査』についてご紹介します。

## 《入院から退院までの流れ》

### \* 大腿骨骨折で入院となった方の事例

(回復期リハビリテーション病棟の場合)

入院

リハビリテーション開始

定期的なカンファレンス

退院に向けての取り組み

- 家屋調査
- 施設見学
- 介護指導
- 社会資源の活用など…

退院

退院後訪問

※必要に応じて

## 《家屋調査》



リハビリスタッフと共に自宅を訪問させていただき、生活環境や生活動作などを確認・把握すると共に、患者様・ご家族も一緒に退院後の生活を想定しながら必要な助言を行います。

入院中の面談においては、ご自宅における日頃の生活の日課や様子、生きがいなど言葉では表現が難しいこともあります。

そのため、家屋調査時に「社会福祉士」や「退院調整看護師」も同行し、自宅環境や生活動作の確認以外にも言葉だけでは表現できない生活に対する楽しみや生きがいなどについて直接確認させていただきます。

多職種や在宅事業関係者(介護支援専門員(ケアマネジャー)や福祉用具事業者等)と連携し、患者様らしい生活の継続に向けた支援を行います。

## トピックス

### 「傷病手当金の支給期間が変更になりました」

治療と仕事の両立の観点から、より柔軟な所得保障ができるよう、「全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律(令和3年法律第66号)」により健康保険法等が「令和4年1月1日」から改正されました。

同一のケガや病気に関する傷病手当金の支給期間が、支給開始日から「**通算して1年6か月**」になります。

令和3年12月31日時点で、支給開始日から起算して1年6か月を経過していない傷病手当金(令和2年7月2日以降に支給が開始された傷病手当金)が対象です。

#### 現行の傷病手当金の支給期間

| 療養期間 |     |    | 療養期間 |    |     | 療養期間 |     |
|------|-----|----|------|----|-----|------|-----|
| 出勤   | 欠勤  | 欠勤 | 出勤   | 欠勤 | 出勤  | 欠勤   | 欠勤  |
|      | 待期間 | 支給 | 不支給  | 支給 | 不支給 | 不支給  | 不支給 |

← 1年6か月 →

※支給開始日から起算して1年6か月経過後は不支給

#### 改正後の傷病手当金の支給期間

| 療養期間 |     |    | 療養期間 |    |     | 療養期間 |    |
|------|-----|----|------|----|-----|------|----|
| 出勤   | 欠勤  | 欠勤 | 出勤   | 欠勤 | 出勤  | 欠勤   | 欠勤 |
|      | 待期間 | 支給 | 不支給  | 支給 | 不支給 | 支給   | 支給 |

← 通算1年6か月 →

※支給開始日から通算して1年6か月まで支給

(引用:厚生労働省 ホームページ 2022.1)

# ・医療法人悠紀会からのお知らせ・

## 献血 令和3年12月23日(木) 献血実施人数 27名

年末の恒例行事となった献血が行われ、今回も職員や関係業者・地域の方々より多くのご協力をいただきました。次回は夏に実施予定です。



## 救急救命訓練 令和3年12月15日(水) 参加実施人数 24名

職種や経験年数等を問わず、万が一の事態に備えて適切な対応や応急処置を学び、役立てることができるよう研修を行っています。今回は、事前にコロナ禍での救急救命の仕方を学び、その後に全体訓練として実地訓練を行いました。当日は担当者の指導の下、患者発見時の声掛けから心臓マッサージおよびAEDの使い方について、実際の場面でも慌てず動けるように意識しながら行いました。



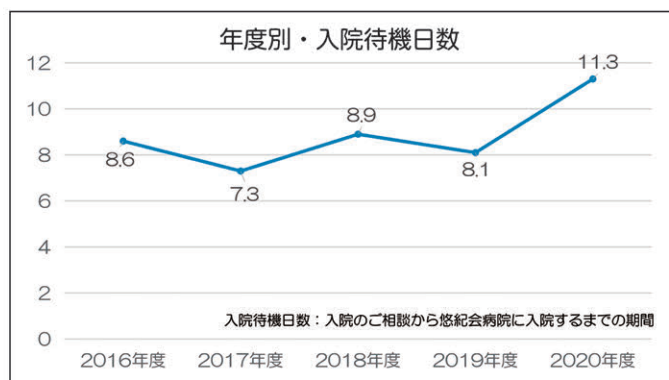
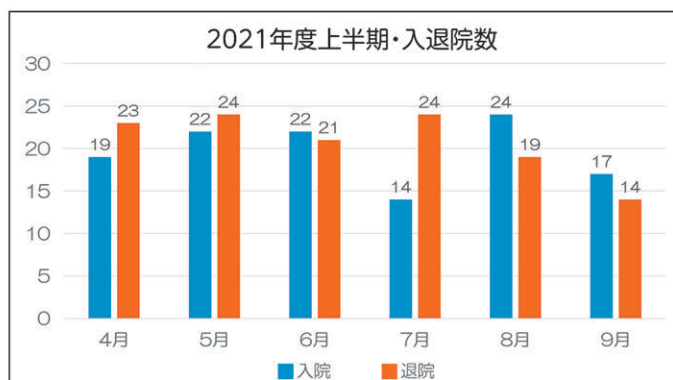
## 新型コロナウイルス検査機器を導入しました

いち早く新型コロナウイルス検査の結果が判明し、迅速な診断と対応が可能となるよう、「ID NOW」を導入しました。

この機器は、感染症遺伝子検査システムとして、NEAR法(等温核酸増幅法)により実施され、PCR検査と同等の精度とされています。何よりも13分以内に結果が出るため、患者様や医療スタッフへの負担も少ないことが有益と思われます。今後も地域の感染対策の一助として活用していきます。



## 診療実績のご報告



## 外来診療担当医表

診療時間【午前9:00～午前12:00(受付午前11:30まで)、午後1:30～午後5:00(受付午後4:30まで)】

| 診療科        | 月     | 火               | 水     | 木              | 金     |
|------------|-------|-----------------|-------|----------------|-------|
| 内科         | 紫藤 忠博 | 高木 和男           | 松村 利昭 | 高木 昭宏<br>紫藤 忠博 |       |
| 循環器内科      |       |                 | 古森 顕一 |                | 古森 顕一 |
| リハビリテーション科 |       | 伊勢 紘平<br>(整形外科) |       |                | 山崎 裕子 |
| 脳神経内科      |       | 井手 正美           | 井手 正美 |                |       |

## 診療科

- 内科
- リハビリテーション科
- 循環器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器科
- 消化器科
- 歯科(予約制)

## 相談、その他

- 外来・訪問リハビリテーション相談
- 摂食嚥下相談
- 整形外科相談

## 病棟構成

入院病床数 139床

|                |     |
|----------------|-----|
| 回復期リハビリテーション病棟 | 32床 |
| 医療療養病棟         | 50床 |
| 介護療養型医療施設      | 57床 |

## 診療設備

- マルチスライスCT撮影装置
- X線テレビ装置
- 一般用X線装置
- PACS(医用画像管理システム)
- 超音波診断装置
- 心電図モニター
- 生化学自動分析装置
- 感染症遺伝子解析装置

## 関連事業所

- ◆訪問リハビリテーション 悠紀会病院
- ◆介護医療院 ゆうきの里
- ◆介護老人保健施設 ゆうきの里  
ゆうきの里 通所リハビリテーション  
介護相談センター ゆうきの里(居宅介護支援)
- ◆グループホーム ゆうきの家
- ◆小規模多機能ホーム ライフサポートいわさき
- ◆小規模多機能ホーム しいの木の里(山鹿市)
- ◆社会福祉法人ゆうき会  
特別養護老人ホーム ケアタウン光の森(菊陽町)

## アクセス

### 悠紀会病院



〒865-0011  
 熊本県玉名市上小田1063番地  
 TEL 0968-74-1131 FAX 0968-74-3821  
 ホームページ <http://www.yukikai.or.jp>



各種相談については、地域連携室へお尋ねください。

# TEL 0968-74-1131

※お電話による問い合わせは、月曜日～金曜日の午前9時～午後5時までとなっております。